

おおたわら 社協だより

2017
8月号

Ohtawara Shakyo Dayori

発行所 大田原市浅香3-3578-17
大田原市福祉センター内
社会福祉法人
大田原市社会福祉協議会
発行人 会長 津久井 富雄
発行日 平成29年8月1日
印刷所 ㈲アート美術印刷

(第205号)



湯津上地区での話し合い



親園・佐久山地区での話し合い



黒羽・須賀川地区での話し合い

気づきの人になろう! ～福祉委員と民生委員児童委員の連絡会議～



川西・両郷地区での話し合い



金田地区での話し合い

目次

P1 気づきの人になろう! 福祉委員
P2~P3 福祉委員について 寄付報告 他
民生委員活動普及啓発セミナー
P4 平成28年度事業報告・役員の皆さん
P5 平成28年度決算報告・貸借対照表

P6 職員募集・あすてらす・市社協カレンダー
裏面から ボランティア情報紙「だいすき」
P1 ボランティアグループ紹介
P2 あなたの力 地域で活かしましょう!

寄付報告

平成29年5月16日から7月15日までに、社会福祉のために寄せいただいた寄付の報告です。

皆様の温かい善意に心より感謝申し上げます。

大田原市社会福祉協議会寄付

- ♥ 大田原市グラウンドゴルフ協会 野崎支部 金田支部 様 3,800円
- ♥ 連合栃木那須地域協議会 様 ……15,000円
- ♥ 大田原市グラウンド・ゴルフ協会 様 ……70,000円
- ♥ 大田原市建設業協同組合 様 ……20,000円
- ♥ 大田原グラウンド・ゴルフ友の会 様 ……6,000円
- ♥ 大田原市立黒羽小学校 様 ……29,303円
- ♥ 大田原電機・タイコーデバイス社友会 様 ……241,077円
- ♥ 匿名様 ……1,000円
- ♥ 匿名様 ……2,000円
- ♥ 黒羽陶芸クラブ 様 ……22,814円
- ♥ 大沼 秀勝 様 ……10,000円
- ♥ 佐藤 鎮雄 様 ……10,000円

大田原市善意銀行寄付

- ♥ 連合栃木那須地域協議会 様 ……タオル180本
- ♥ 栗原 敏子 様 (441回・442回) ……60,000円
- ♥ くらぼね鳴子会 様 ……タオル100本



地域になくてもならない人「民生委員」の活動を知らう！ 民生委員活動普及啓発セミナー

民生委員・児童委員は、地域住民の身近な相談役として、相談内容に応じた助言や、児童の見守り活動等の幅広い活動を行い、地域で重要な役割を果たしています。

そこで、こうした活動を広く知ってもらうため、地域住民を対象に、民生委員活動の意義ややりがいを学ぶセミナーを下記のとおり開催します。

- 日時** 9月15日(金)
午後1時20分～3時30分(受付 12時45分～)
- 会場** 那須野ヶ原ハーモニーホール 小ホール
- 内容** ■講演
「民生委員制度とその活動について」
講師 国際医療福祉大学 教授 小林 雅彦 氏
■実践発表
民生委員による実践発表
- 参加費** 無料
- 主催** 栃木県・栃木県社会福祉協議会

申込み 栃木県社会福祉協議会 地域福祉・ボランティア課
問合せ 電話 028(622)0525 FAX 028(621)5298

☆希望される方には、後日、民生委員活動一日体験事業に参加していただくことができます。

5～7月にかけて、地区ごとに「福祉委員・民生委員児童委員連絡会議」を開催しました。

この連絡会議は、地域で主に高齢者の見守り活動や地域福祉活動を行っている福祉委員の理解促進を図ること、身近な相談役の民生委員児童委員の皆さんとのつながりづくりを進めること、自分の地域について見つめなおし理解を深め、今後の地域福祉活動を円滑に進めることを目的としています。

今年度は、自分の**地域を知る「気づきの人になる」**、**地域の良さ、強みについて話し合おう**をテーマに、各地区で熱心に話し合い、身近過ぎてあたりまえとっていたことが、他の地域の方が見ると「すばらしい地域の宝であること」「他の地域に自慢できること」に気付くことができました。

参加者の声



地域の良いところ

- ・ご近所の方の顔がわかる。町内のネットワークがある。
- ・月に1度の町内清掃でコミュニケーションが取れている。
- ・見守り隊員でない人も地域を気にかけてくれる。
- ・みんなが顔見知りなので、知らない人が地域内にいるとすぐに情報が回ってくる。
- ・三世代同居の家が多く、子どもたちの声が聞こえる。
- ・自治会で「道路の里親」をしている。毎月地域のみんなで道路清掃をしているので、顔を合わせる機会が多い。
- ※「道路の里親」・個人・自治会・企業・グループなどが身近な道路の親代わりになり清掃し、きれいな道と街づくりのために活動している大田原市の事業。
- ・「どんど焼き」行事が、20年以上続いている。
- ・新興住宅地に若い世代の家が建ち、朝夕に聞こえる小学生の声を聞くと元気になる。



身近な社会資源

- ・須賀川川の跡地、映画やドラマの撮影に使われている。
- ・大雄寺や雲巖寺などの文化財が多い。
- ・閉店したお店を利用し、毎週茶話会をしているご夫婦がいる。
- ・菊の苗を育て、地域の小学校や中学校で菊の育て方を教えているおじいさんがいる。
- ・おばちゃんたちのたまり場(お茶飲み場)があり、そこで、地域の情報を知ることができる。
- ・自主防災組織がある。
- ・生涯学習推進協議会で「夏祭り」をやっている。地域全体の祭りとして定着している。
- ・ザゼン草の群生地がある。地域住民と小学生と一緒に清掃活動をしている。
- ・地区内に10カ所以上の湧水(湧き水)がある。地区の人たちで清掃したり、小・中学生と一緒に生き物調査をしている。
- ・巻川沿いの遊歩道に花(ミソハギ)を植え、手入れしている人たちがいる。

住民の意見から生まれた「福祉委員さん」



昭和50年代、市社協で、市民生委員児童委員協議会連合会のご協力をいただき『高齢者実態調査』を実施したところ、ひとり暮らしの高齢者の方から「普段は何ともなくても、急に具合が悪くなった時がとても不安。」というご意見がたくさん寄せられていました。

また、平成元年に『地域福祉活動計画』を策定するため住民の代表者による策定委員会を開き「自治会長や民生委員児童委員に加えて、新たに地域の見守りをする役割の方を置いてはどうか」というご意見をいただき、平成2年に自治会ごとに『福祉委員』を設置(平成2年に大田原地区、平成18年に湯津上地区・黒羽地区)しました。

福祉委員は、各自治会長から推薦をいただき、市社協会長が委嘱し、現在、市内170自治会から推薦された174名の方が、地域で活動しています。

福祉委員さんはこんな活動をしています

1 小地域(自治会)の福祉活動の推進役

自治会長、民生委員児童委員、地区の見守り組織(見守り隊など)と協力しながら、福祉活動を進めています。

①自治会や地区社会福祉協議会(地区社協)活動への協力

- ・自治会の活動への協力(敬老会や、地域の環境美化活動など)
- ・地区社協の活動への協力(ふれあい広場や食事サービスなど)

②見守り隊組織への参加、協力

- ・地域の見守り組織へ参加し、見守り活動(声かけ、外からの見守り)など

③災害時に備えて

- ・日頃から、自治会の行事に参加したり、協力したり、ご近所を気にかけることなどで、地区内の情報を把握し、大規模災害などがあった時など、見守り組織と共に近所への声かけなど

2 見守り活動のアンテナ役

自治会内で見守りが必要な方を把握し、見守ります。

①みつける

- ・地域の問題など、気になることを発見

②つなげる

- ・気になることを見つけたら、自治会長、民生委員児童委員、地区の見守り組織などに知らせたり、市社協などに情報提供、連絡、相談する。

日頃からご近所を気にかけておくと…



平成28年度事業及び収入支出について報告します

1 地域福祉の推進・発展のための人づくり、地域づくり事業

(1) 安心生活見守り事業

- ①見守り支援活動を市内12地区で実施
利用者約1700名
- ②視察受け入れ18回520名
- ③救急医療情報キットの利用支援

(2) 地域福祉活動計画の推進

"市地域福祉計画と一体の、「第2次大田原市地域福祉計画・大田原市地域福祉活動計画」の取り組み推進"

(3) 小地域福祉活動

- ①福祉委員(173名)による、小地域ネットワーク活動推進
- ②地区社会福祉協議会(12地区)連絡会議
- ③地区社会福祉協議会の活動支援
- ④食事サービス活動への助成(10,918食)1食あたり400円
- ⑤いきいきクラブ会員の友愛訪問活動支援

(4) ボランティア活動の推進

- ①ボランティアセンター事業
ア 中高生が考える福祉のまちづくりIN大田原

イ 災害ボランティア講座
ウ 市民のまちづくり事業

(市、国際医療福祉大学ボランティアセンターと共催)

エ 市ボランティア連絡協議会との連携、協力

オ ボランティア活動保険加入推進

カ ボランティア登録の推進
キ 機材貸出

- ②災害にも強い地域づくりの推進

ア 災害ボランティアセンター運営連絡会

イ 災害ボランティアセンター運営指針の改訂

(5) ふくし共育推進事業

- ①ふくし共育の推進

ア 「ともに生きる」(福祉教育読本)の小中学校への配布

イ 学校等の福祉教育への支援(28回)

ウ 学童生徒のボランティア活動普及事業

エ 「学校と地域がつながるふくし共育プログラム」モデル地区活動

オ おおたわらふくし共育研修会の開催

カ 「学校と地域がつながるふくし共育プログラム」研修会

- ②地域福祉啓発イベント開催事業

ほくらのまちのウォークラリー開催支援

- ③広報充実事業

ア 機関紙「おおたわら社協だより」(年6回)発行

イ 「おおたわら子ども社協だより」発行

ウ インターネット・ホームページによる広報

- ④社会福祉士養成課程実習生の受け入れ



2 福祉サービスを利用しやすくするための支援事業

(1) 総合相談事業の実施

- ①生活困窮者自立支援事業
(相談118件 前年比130%)
- ②心配ごと相談事業(本所、支所2箇所毎月開催)
- ③福祉金庫貸付事業(新規66件、返済完了68件)
- ④生活福祉資金貸付事業(相談52件、新規貸付7件)

(2) 日常生活自立支援事業(あすてらす)

年度末の利用者数 58名

3 在宅福祉サービス実施事業

(1) 介護保険サービス

- ①訪問介護事業
- ②居宅介護支援事業(平成28年度で廃止)
- ③受託訪問介護事業(生活支援ホームヘルプサービス)
- ④介護予防支援事業の業務受託

(2) 障害福祉サービス

- ①計画相談支援
- ②居宅介護(ヘルパー派遣)
- ③同行援護(視覚障がいのある方)
- ④移動支援

(3) その他のサービス

- ①日常生活用具貸与(ベッド、車椅子)
- ②リフト付き自動車貸出事業(車椅子用車両)利用45件
- ③高齢者外出支援事業(平成29年度より、市へ移管)
- ④福祉サービス適正化事業
- ⑤大田原市介護支援ボランティアポイント制度事業(与一いきいきメイト養成)

4 法人の基盤強化事業

(1) 福祉のまちづくり市民参加運営

- ①理事会、評議員会の開催
- ②社会福祉協議会会員加入促進
(普通会員16,362世帯、特別会員791件、賛助会員32件)

(2) 基金・寄付事業

- ①社会福祉協議会寄付
(平成28年度寄付1,163,033円)
- ②善意銀行(平成28年度 預託額441,133円、物品預託15件)
- ③ぎんなん基金(地域福祉基金)(平成28年度寄付201,853円)
- ④赤い羽根募金(共同募金)(平成28年度募金額10,301,001円)

(3) その他

- ①大田原市福祉センター管理運営(利用602件)
- ②おもちゃ図書館運営

《大田原市社会福祉協議会役員改選を行いました》

| | | |
|----------|-----------|--------|
| 理事 / 12名 | 監事 / 2名 | 原田 政樹 |
| 津久井 富雄 | 伊藤 三良 | 鈴木 作三 |
| 引地 達雄 | 北條 秀樹 | 小西 久美子 |
| 渋谷 仁一 | 評議員 / 18名 | 永岡 明子 |
| 伊藤 耕一 | 室井 敏雄 | 増山 茂樹 |
| 高瀬 重嗣 | 岡本 憲一 | 伊藤 清幸 |
| 廣瀬 憲一 | 佐藤 幸雄 | 前田 則隆 |
| 伊藤 都 | 湯浅 泰正 | 和久 千夏子 |
| 國井 芳雄 | 益子 安子 | 安在 保男 |
| 木村 章穂 | 川上 清 | |
| 永塚 和子 | 國井 頼邦 | |
| 根本 修 | 湯本 友子 | |
| 岩井 芳朗 | 小林 久子 | |

平成29年6月7日現在
敬称略・順不同
太字が新任の方です

平成28年度 収支決算報告

(単位:円)

◎法人全体収支計算

(収入) 収入計 : ①+②+③+④=252,156,269

(支出) 支出計 : ⑤+⑥+⑦=245,093,820

| | |
|-------------------------------------|-------------|
| ①事業活動収入計 | 239,339,647 |
| 会費収入 | 9,380,900 |
| 寄付金収入 (一般寄付、きんなん基金、善意銀行) | 1,786,019 |
| 経常経費補助金収入 (市補助金、県社協補助金、共同募金配分金等) | 106,218,760 |
| 受託金収入(市受託金、県社協受託金) | 69,904,685 |
| 貸付事業収入(福祉金庫返済金) | 1,151,000 |
| 事業収入 | 720,000 |
| 介護保険事業収入 | 36,342,828 |
| 障害福祉サービス等事業収入 | 12,160,224 |
| 受取利息配当金収入 | 1,456,180 |
| その他の収入 | 219,051 |
| ②施設整備等収入計 | 14,220 |
| ③その他の活動収入計(積立資金取崩収入) | 5,770,942 |
| ④前期末支払資金残高(前年度繰越金) | 7,031,460 |

| | |
|---------------------------|-------------|
| ⑤事業活動による支出計 | 233,459,797 |
| 人件費支出 (役員報酬、職員給与) | 166,727,920 |
| 事業費支出 (安心生活見守り事業等) | 41,750,696 |
| 事務費支出 | 9,564,031 |
| 貸付事業支出 (福祉金庫貸付金) | 1,179,000 |
| 助成金支出 (地区社協活動費等) | 14,238,150 |
| ⑥施設整備等支出計 | 5,092,168 |
| ⑦その他の活動支出計 | 6,541,855 |
| ⑧当期末支払資金残高(次年度繰越金) | 7,062,449 |

法人全体 貸借対照表

(単位:円)

◎資産の部

| | |
|-----------------|-------------|
| 流動資産 | 16,685,692 |
| 現金預金 | 8,802,534 |
| 事業未収金 | 7,883,158 |
| 固定資産 | 344,407,143 |
| 基本財産 | 3,010,161 |
| 土地 | 10,161 |
| 定期預金 | 3,000,000 |
| その他の固定資産 | 341,396,982 |
| 建物 | 221,303 |
| 車両運搬具 | 1,937,105 |
| 器具及び備品 | 3,295,026 |
| 有形リース資産(電話機器) | 3,678,480 |
| 無形リース資産(ソフトウェア) | 4,017,060 |
| 投資有価証券 | 138,475,240 |
| 長期貸付金 | 1,016,970 |
| 退職手当積立基金預け金 | 90,304,903 |
| 退職給付引当資産 | 22,337,056 |
| 地域福祉基金積立資産 | 71,582,118 |
| 善意銀行積立資産 | 4,531,721 |
| 資産の部合計 | 361,092,835 |

◎負債の部

| | |
|------------------|-------------|
| 流動負債 | 16,409,527 |
| 事業未払金 | 4,109,247 |
| 1年以内返済予定リース債務 | 679,104 |
| 未払費用 | 2,460,234 |
| 預り金 | 2,109,225 |
| 職員預り金 | 944,537 |
| 賞与引当金 | 6,107,180 |
| 固定負債 | 126,509,006 |
| リース債務 | 7,016,436 |
| 退職給付引当金 | 119,492,570 |
| 負債の部合計(A) | 142,918,533 |

◎純資産の部

| | |
|-----------------------|--------------|
| 基本金 | 3,010,161 |
| 基金 | 210,057,358 |
| 地域福祉基金 | 210,057,358 |
| 国庫補助等特別積立金 | 1,046,670 |
| その他の積立金 | 26,868,777 |
| 職員給与退職積立金 | 22,337,056 |
| 善意銀行積立金 | 4,531,721 |
| 次期繰越活動増減差額 | △ 22,808,664 |
| (うち当期活動増減差額) | △ 21,088,114 |
| 純資産の部合計(B) | 218,174,302 |
| 負債と純資産の合計(A+B) | 361,092,835 |

**平成30年度
大田原市社会福祉協議会
職員採用試験のお知らせ**

■職種・募集人員
社会福祉士 1名

■受験資格

社会福祉協議会職員として地域福祉の推進に携わっていく意欲と熱意のある方

昭和57年4月2日以降に生まれ、社会福祉士の資格を有する方または平成30年3月31日までに取得見込みの方

■受験資格のない方

次のいずれかに該当する方
・日本国籍を有しない方
・成年被後見人または被保佐人の方

・禁錮以上の刑に処せられその執行が終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの方

心配ごと相談日・市社協の主な行事予定

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------------------------------|------|---------------------------------------|---|--|--|---------------------------------------|
| | | 8/1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | | | 湯 心配ごと 13時～16時 | 黒 心配ごと 9時～正午 | 大 心配ごと 9時～正午 与一祭り しあわせ広場 | 与一祭り |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | | 与一いきいき メイト養成講座 9時30分～ 11時30分 | 災害ボランティアセンター 運営連絡会 13時30分～ 15時 | | 山の日 | |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| | | | | 黒 心配ごと 9時～正午 | 大 心配ごと 9時～正午 | |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| | | | ウォークラリー 実行員会 18時30分～ 20時30分 | 与一いきいき メイト養成講座 9時30分～ 11時30分 | 大 心配ごと 9時～正午 | |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | 9/1 | 2 |
| 災害ボランティア 講座 9時～ 14時30分 | | | | | 大 心配ごと 9時～正午 | |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| | | | 湯 心配ごと 13時～16時 ウォークラリー 実行員会 18時30分～ 20時30分 | 黒 心配ごと 9時～正午 与一いきいき メイト養成講座 9時30分～ 11時30分 | 大 心配ごと 9時～正午 | |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| | | | | | 大 心配ごと 9時～正午 民生委員活動 普及啓発セミナー 13時20分～ 15時30分 | ウォークラリー 実行員会 9時30分～ 16時 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| | 敬老の日 | | | 黒 心配ごと 9時～正午 与一いきいき メイト養成講座 9時30分～ 11時30分 | 大 心配ごと 9時～正午 | |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 災害ボランティア 対応力向上訓練 9時～13時 | | | | | 大 心配ごと 9時～正午 | |
| 10/1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| | | | 湯 心配ごと 13時～16時 | 黒 心配ごと 9時～正午 | 大 心配ごと 9時～正午 | |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 体育の日 | | | | | ぼくらのまちの ウォークラリー 実施9時45分 ～13時 |

★心配ごと相談 ※民生委員児童委員が相談に応じます。秘密は守られます。

| 地区 | 会場 | 電話番号 |
|-----|--------------|---------|
| 大田原 | 市福祉センター | 23-1130 |
| 湯津上 | 佐良土多目的交流センター | 98-3715 |
| 黒羽 | 市社協黒羽支所 | 54-1849 |

★ボランティア相談

「ボランティア活動したい」「ボランティア活動して欲しい」などの相談に市社協職員が応じます。月曜日～金曜日午前9時～午後5時(祝祭日、年末年始除く)場所:市社協本所
※人権相談・行政相談については、市広報紙・「大田原市ホームページ」
(http://www.city.ohatawara.tochigi.jp/)をご覧ください。

・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法、またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した方。

■試験の期日・場所・内容

①一次試験
・日時 10月15日(日)
午前9時～正午
・場所 大田原市福祉センター
大田原市浅香3丁目
3578-17
大田原市社会福祉協議会

・試験内容
教養試験(高等学校卒業程度)、
職場適応性検査

②二次試験
・日時 11月中旬の予定
・試験内容:記述試験、口述試験

■合格発表予定
・一次試験 11月上旬
・最終合格発表 11月下旬の予定

■採用予定:平成30年4月1日

■試験要領・申込書
社会福祉協議会本所、黒羽支所、湯津上支所で配布します。
社会福祉協議会のホームページからもダウンロードできます。

■試験申込書の受付期間
8月1日(火)～8月31日(木)

■申込方法
申込書、履歴書、受験費用紙写真に、返信用82円切手を貼った宛先明記の封筒(定形・長3号)を同封し申し込んでください。

①窓口申込
受付期間の土・日・祝日を除く
午前8時30分～午後5時15分
(社会福祉協議会本所で受け付けます。)

②郵送による申込み
郵送の場合は8月31日(木)消印有効

試験についての問い合わせ

大田原市社会福祉協議会 ☎ 0287(23)1130

〒324-0043 大田原市浅香3丁目3578-17

ホームページ <http://www.ohatawara-shakyo.or.jp/>



あすてらす

(日常生活自立支援事業)とは…

認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助を行うことにより、在宅での自立した生活を送ることを支援しようとするものです。

市町社協(基幹的社協)に配置された専門員が利用者の各種相談に応じるとともに、利用者ごとに適切な援助内容を定め、生活支援員が利用者ごとに直接援助を行います。

支援サービスの内容

- ・福祉サービスの利用援助
- ・日常的な金銭管理サービス
- ・書類等預かりサービス



《 保管できる書類 》

- | | | |
|--------|--------|----------|
| 1 年金証書 | 2 貯金通帳 | 3 権利証 |
| 4 契約書類 | 5 保険証 | 6 実印・銀行印 |

※預かることができないもの

宝石、書画、骨董品、貴重品、小切手など

☎ 0287-23-7375

あなたの力、地域で活かしましょう！

みんなで一緒により良い地域をつくりましょう！

市社協ボランティアセンターでは、ボランティア活動をしたい人と、ボランティア活動してほしい人の橋渡しをしたり、相談に応じたりして、誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、ボランティア活動の輪を広げていく活動をしています。

ボランティア活動とは自分でできることを自分の意志で周囲と協力しながら無償で行う活動です。出会いや喜び、成し遂げる楽しさ、感動など、かけがえの無いものを得ることができます。

◆ボランティア登録

活動をしたい人に登録してもらい、活動の募集があったときにお声かけをします。

◆ボランティアコーディネート

ボランティア活動したい人と、してほしい人の橋渡しをします。

◆福祉ボランティア講座

地域に必要なボランティアの養成、活動に必要な研修など、講座を開催します。

◆福祉ボランティア相談

- ・地域の役に立ちたい
 - ・何をしたらよいか分からない
 - ・ボランティアしてほしい…など
- 活動に関する相談をお受けします。

まずはお気軽にご相談ください！

☎23-1130



ボランティア募集情報

利用者が楽しめる出し物をしてくれるボランティアさん

場 所 特別養護老人ホームやすらぎの里
(大田原市北大和久1-3)

活動日 8月~11月で活動できる日

時 間 午前10時30分~11時30分

内 容 利用者(高齢者)が鑑賞したり、参加したりできるもの
(例: マジック、音楽、創作活動、アロマ、レクリエーション等)

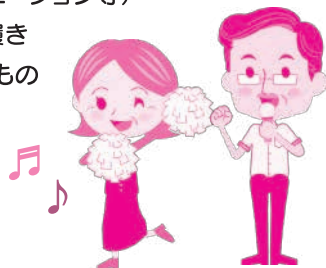
服 装 動きやすい服装、上履き

持ち物 内容に応じて必要なもの

人 数 15名まで

問合せ やすらぎの里

担当 手塚さん



参加者・ボランティア大募集!

ともに生きるまちづくり

ぼくらのまちのウォークラリー

子どもから大人まで、グループのみんなで力を合わせてゲームやクイズを楽しみながら約1.5kmを歩きます。ハンディのある人もない人も一緒に楽しみながら「ともに生きるまちづくり」について考えてみませんか?

期 日 平成29年10月14日(土)

時 間 午前9時45分~午後1時

受 付 ◆参加者 午前9時15分~9時40分

◆ボランティア 午前8時30分集合

会 場 黒羽運動公園(大田原市大輪 1726)

持ち物 飲み物、帽子

参加費 1人300円(保険料、昼食代)

申込み 家族・グループの申し込み大歓迎!

市社協(頁末)までお電話ください。

締 切 9月27日(水)

※介助が必要な方はご相談ください



ふくし共育ボランティア「クルーフささえ」

平成24年5月設立 会員28名

ボランティア
紹介コーナー

みんなで支える地域づくりのために、地域福祉をすすめるとともに、地域活動に子どもたちを巻き込んで、ともに取り組み、ともに学び、地域の課題についてみんなで考えて取り組んでいきます。

だいすき



バリアフリーについて学ぶ活動の支援

♡活動について

これからのふくし共育は、学校と地域の方がともに福祉課題について学び、子どもたちが自分たちも地域の一員であるという自覚を促す方向へと変わっていきます。手探り状態であり、何に取り組むべきか現在模索していますが、力を合わせて活動していきます。

♡がんばっていること

活動時に子どもたちに怪我のないように注意を払いつつ、障がい当事者や地域の方の気持ちを大切にしています。

♡メンバーの声

子どもたちが地域とかかわることの大切さを学び、地域でつながりながら生きていけるように、努めたいです。



研修にも熱が入ります

参加者募集

災害対応について学びませんか？

今年度、下記のとおり災害ボランティア講座を開催いたします。

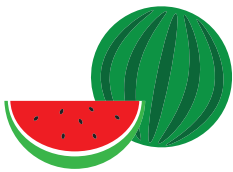
「もし自分たちが住む地域で災害が起きたら」「災害ボランティアって何をやるの？」を学ぶ良い機会です。
興味のある方、参加を希望の方はご連絡ください。
(市社協 頁末へ)

8/27(日) 県・大田原市総合防災訓練

場 所：中田原工業団地、金田北地区公民館 ○先着40人募集
時 間：午前9時～午後2時30分
内 容：【午 前】ボランティア活動拠点運営訓練
緊急物資の輸送・受入訓練
【午 後】講話：関東・東北豪雨(鹿沼市)における対応について

9/24(日) 県北地区災害ボランティア 対応力向上訓練

場 所：栃木県立矢板東高校(矢板市東町4-8) ○先着15人募集
時 間：午前9時～午後1時(予定)
内 容：ボラセン設置及び運営訓練
土嚢作り及び設置による応急対策訓練
炊き出し訓練、避難所支援訓練
応急処置訓練(心肺蘇生、AED、止血法等)



ボランティア募集情報は、市社協ホームページのブログに掲載しています。

大田原市社会福祉協議会は、みんなの**ふだんのくらしのしあわせ**を応援しています！

【本 所】

浅香 3-3578-17
大田原市福祉センター内
☎ 23-1130・24-0294
FAX 23-1138

あすてらす
おおたわら
☎ 23-7375

【湯津上支所】

佐良土 853
佐良土多目的交流センター内
☎ 98-3715
FAX 98-8011

【黒羽支所】

黒羽田町 848
☎ 54-1849
FAX 54-2745

大田原市
社会福祉協議会
介護事業所

市社協ホームページ URL <http://www.ohatawara-shakyo.or.jp/>